



国際ロータリー第2610地区 南砺ロータリークラブ

クラブ会報

# なんと

NO. 2204

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail [office@nanto-rc.jp](mailto:office@nanto-rc.jp)



例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 53-1334



テレビ画面より

ソチパラリンピック 狩野 亮 日本勢 金第1号

男子滑降座位 狩野 亮 1:23:80  
J.テュエック(カナダ) 1:24:19  
鈴木 猛史 1:24:75

## 第2264回例会 平成26年3月4日(火)くもり

- ◆点鐘 12:30 中田 修会長
- ◆司会 久恵龍三 SAA
- ◆国歌「君が代」 ソング「四つのテスト」
- ◆ゲスト 炭谷亮一パストガバナー (金沢百万石)
- ◆ビジター 山本武夫君、山本英介君 (東となみRC)
- ◆会長の時間 中田 修会長

先週、華山温泉での三クラブ合同懇親会には親睦委員の皆さんお世話役大変ご苦労様でした。また、民謡同好会、写真同好会の皆さんご協力有難うございました。お陰様で砺波クラブ、東となみクラブの皆さんも満足して帰られたように思います。

さて、今週の気象予報は雪だるまマークがずらりですが、我が家の庭先の梅のつぼみが満開まじかとなりました。春ですね。

春は新学期の始まり、私事ですが15年ほど前から2~3の仲間地域の子供たちに昔の遊びを教えることが出来たらいいなと思い、桜ヶ池自然体験教室で公募したところ、多くの参加者があり指導者仲間を増やすのに苦労しました。

当時の内容は竹トンボづくりや竹馬、紙鉄砲、魚釣りなど年間5回程度の開催でした。そのあと「桜ヶ池ネイチャースクール」と名称を変え南砺市合併一年前に市内小学校に公募した。現在は内容も変わり、春は桜調べ、花の形や萼片などから種類の見分け方を教えたり、冬には竹スキーを作り滑ったり、自然の摂理解説やモノづくりを通じて共同に対する仲間意識やモノを大切に心を育てたいと思ってやっています。なお、開催は四季を通じて年間12回で、季節に合った学びをしています。

### ◆理事会報告 岩木貴之幹事

①南部勉会員より4月21日—6月20日まで出席免除願ひ。

### ◆幹事報告 岩木貴之幹事

- ①氷見RCより、富山第4分区都市連合会参加の礼状
- ②東となみRCより例会場所変更のご案内  
変更前:井波総合文化センター エイトホール⇒変更後:よいとこ井波 2階 (南砺市井波3110-1 TEL82-5666)
- ③3RC懇親会にて迷子の靴があります。「DAKS」25.5センチの靴です。お心当たりの方は(言いづらいかもしれませんが…)こっそり、事務局まで
- ④高岡北RCより例会変更のご案内
- ⑤3月9日(日) 田中作次バスターRI会長講演会の出席希望の方は事務局まで、本日中午にお願いします。

### ◆委員会・同好会報告

- 親睦活動委員会 石崎和三副委員長

3クラブ合同懇親会は盛況のうちに終わることができました。皆様のご協力ありがとうございました。

### ○写真同好会 高野 実会員

3クラブ合同懇親会のスナップ写真を沢山撮りました。希望の方は申込んで下さい。L判50円、2Lの方は200円です。会の活動資金に充てたいのでお買上げ下さい。

### ♥ 3月の結婚記念祝 石崎和三親睦活動副委員長

- 3日石崎和三 4日高野 実 6日高田喜一 8日中田 修
- 9日古軸裕一 14日山田 勉 20日西川雄策 20日久恵龍三
- 20日矢倉良彦
- 28日森 雄一
- 31日東 憲如のみなさん



### ♣ 3月の誕生日祝

- 5日石崎博之 5日安谷行雄
- 11日吉田 勉 20日税光信作
- 24日牧 千収のみなさん



### ★ニッコニコボックス

上坂武喜委員長

- 炭谷亮一君 卓話に呼んで頂いて光栄です。2016~17年度でのご活躍期待しています。(このあと卓話謝礼もご投函いただきました)
- 中田修君 結婚記念のお祝いありがとうございます。炭谷パストガバナー、今日はよろしく願ひします。
- 岡部君 温かい春の陽射しが差込んできます。今日は炭谷パストガバナーをゲストスピーカーとしてお招きしています。炭谷パストガバナーようこそ!!
- 荒井君 炭谷パストガバナーお久しぶりでございます。本日はようこそ。ありがとうございます。
- 尾山君 年度末と消費税増税と重なり、忙しい此の頃です。
- 吉田君 誕生日前の先週に、長女にたいへん嬉しい知らせがありました。少しずつ実績を積んでくれて、このまま成長してくれる事を希望しています。
- 松井君、上坂君、中田裕君、井沢君、畑山君、南部君/炭谷パストガバナーようこそ。心より歓迎致します。
- 木村君 寒い日ですね。雪がないので助かります。先日3RCの懇親会は楽しかったです。
- 古軸君 結婚祝ありがとうございます。だんだん回数かわらなくなっております。
- 矢倉君 結婚記念日のお祝いありがとうございます。
- 西川君 結婚記念日祝有難う。
- 高田君 結婚記念日祝有難う。49年か50年になるかな…?
- 牧 君 炭谷PGを歓迎して。誕生日祝ありがとう。
- 石崎博君 誕生日祝ありがとう。
- 山田勉君 結婚祝ありがとうございます。
- 高野君 炭谷PGお迎えして。結婚記念日のお祝いありがとう。
- 石崎和君 3クラブ合同懇親会ありがとうございました。
- 西村君 春になりました。先日「ふきのとう」を採ってきました。
- 税光君 炭谷パストガバナーをお迎えして。誕生祝ありがとう。
- 森 君 結婚祝ありがとうございます。
- 川合君 遅ればせながら誕生日お祝い感謝。丁度還暦。
- 久恵君 結婚記念のお祝いありがとうございます。
- 木勢君 早退します。





国際奉仕についてどこまでお話しできるかわかりませんが、話しさせていただきます。岡部さんが2016~2017年度のガバナーになられるということで、ご活躍を期待しております。ガバナーを出したクラブは全国的に一人前と見られます。その位大事業なのです。まわりの支えが大事なのです。バラバラになったら、クラブの恥と思って一丸となって取組んで下さい。

私がガバナー時代にやりたいと思っていた、ラオスに農業支援センターを設立をする。このバンカム(vuane kham)には、2005年に菊知年度に地域に貢献できるプロジェクトとして学習センターCLCができました。私たちも見に行きました。小松東RCは、2007年に保育園、2008年百万石RCは、IT教育センターをそれぞれ建設し、事業を継続している。地区の事業と行なうのは珍しく、RIもクラブ単独の奉仕活動を進めていた。それが、複数のクラブで、或いは地区でやれば大きな事が出来るという事で見方も変わってきた。何がラオスに必要かとこれまでのプロジェクトの世話をされている野々市RCの中村啓二郎さんに相談したところ「ラオスは気候も良く農業に適している、子供たちに教えたい」との事で早速教育省と交渉をしたところ向かい側にある学校の中に建てて農業教育を行なってほしいとの事でプロジェクトを進めた。

若い優秀な研修生を米山奨学生として受入れたいと交渉してみたが、日本の大学・学部では英語での授業はできずムリと云う事が分り失望した。将来優秀な人材を世界中から集めるには英語が通用する環境にしなければ、取り残されていくと、国際奉仕活動を進めて痛感した。



※以下 (24.3.6第2166回例会中村啓二郎君卓話資料転載)

(1) 農業研修センター設立趣旨

ラオス人民民主共和国に於ける農業研修センターを設置する為の事前調査を2004年より始めました。

第2610地区は、菊知龍雄2005~06年度ガバナーの協力により、地区計画としてヴィエンチャン特別市バンカム(vuane kham)地区に、コミュニティラーニングセンター(CLC)、小松東RCは、2007年に幼保育園、2008年百万石RCは、IT教育センターをそれぞれ建設し、事業を継続している。

現在、これらの幼児教育、IT教育プロジェクトが地域に評価、利用され、事業効果が現れている。

この総合教育の場に、炭谷亮一2610地区ガバナー(2011~12年度)は、職業奉仕、国際奉仕の実践の場として農業研修センターを建設しました。

バンカム地区に、農業生産性を高める目的で、野菜の有機栽培実験を試み、隣接するsomphone中、高等学校(生徒数1300名)生徒に栽培を奨励、普及に努めるならば、より一層地域の発展に資することと考える。

(2) 農業研修センターの活動

地域の子供達の将来を鑑みた時、より地域に合った農作

ラオスITセンター



地域学習センター(CLC)と保育園の隣接地にITセンターを建設(2008)



ラオスのITセンターで学ぶ研修生

物を選出し、農業研修により、自立していけるように協力することが大切である。

当センターが、将来に亘って実施する事業は、下記の項目である。

- 1.vuane kham地区の気候、土壌に適合した野菜の栽培実験する。
- 2.市場で流通できるおいしい有機栽培野菜を提供する。
- 3.学校教育の性格もあるので、共同作業を通して、農業技術の移転を計る。
- 4.大量の堆肥を必要とする為、養豚、養鶏舎を設置する。(但し、日本側の予算規模に準ずる。)

- 5.日本での農業研修する機会を与え、将来の地域のリーダーを養成する。

(3) 事業計画概要

平屋建、総面積168㎡  
研修室(3) 事務室、  
収納庫から構成する。  
(設計図作成 岩倉舟伊智氏  
百万石RC)



農業支援センター

・建設場所

ラオスVientiane特別市Saythani郡Chaloonsay村(人口15,028人) somphone 中、高等学校内。

・協力期間

本プロジェクトは、ラオス教育省社会教育局(局長Mr Bouavanh Keodara)との共同運営ですので、邦人ビザ、その他 便宜供与を必要とする。

日本人農業専門家(小山高人、調整官 中村啓二郎 野々市RC)は常勤し、2012年6月より事業を開始し、2014年5月迄、2年間とする。延長は双方で協議する。

(4) 事業効果(子供達に教育の機会を)

このvuane kham地区で栽培された有機野菜は、換金作物として、約1時間でヴィエンチャン市場に提供できる位置にある。

私たちの地区の提案する国際農業開発プロジェクトは、地域の子供達が職業教育として農業技術を効果的に学ぶことが可能であり、ラオスの農学校として、若い希望のある人材を教育することにより、ラオスの社会に貢献することができる。(今回の会報担当 牧 千収)



◆出席報告

松本一哲委員長

会員数	3月4日出席率	2月15日の修正
56 (免除2)	81.48% (欠8)	87.64% (欠7メーク2)

・メーキャップ: 川合声一君、中田 修君

**本日のプログラム** 3月11日(火) 第2265回  
卓話  
会員 北島芳信君担当

**次回の予定** 3月18日(火) 第2266回  
卓話  
会員 石崎和三君担当